



会員のひろば



短歌

亜国にて君との出会いがありがたき
南十字星ひとつ別れの空港

本田 征子

冬の夜の地震予報は心構えより
大きな不安を我に届ける

小西 和子

投稿川柳

大寒波さしむ足音身に染みて
いつの日か介護されると思う我

おたかちゃん

高齢者忘れる力で日々楽し
車やめ我慢してます健脚を

ノンちゃん

投稿五行歌

老後人生
頭も体も心も
思うように動かず
自分との戦い
負けるが勝ち

ひろたん

年明けに
小寒、大寒指折って
春を待つけど雪祭り
オリンピックにバレンタイン
忙しいわ雪解けまで

昔の乙女

国勢調査に従事して

私は昨年5月の町内会行事に参加した折、町内会長から「〇〇さん10月に実施される国勢調査員を引き受けてくれないか」と頼まれました。

私は調査書類を各戸へ配るだけの業務だと簡単に考えて、良いですよと返事しました。

9月5日に国勢調査説明会が役所で有り受講しました。その時初めて、これはなかなか大変な事だと思いました。

暫くして段ボール2箱が自宅に送られて来たのです。80世帯近い担当区域、調査区の区域番号調査書類。実施説明書を読むと、実施期間は9月2日～11月2日で活動中は非常勤の国家公務員とあり、事故時の保障、守秘義務とあり、総務大臣からの任命書がありました。

区域内の実際居住者が居るかの下調べ、これがちょっと大変で、住んでいるが表札の無い家、表札が有るが汚れて読めない、ローマ字で書いている、英文字の筆記体で書いている家、郵便受けに郵便、DMチラシが溜まっている家。不在家屋は調査番号から削除して調査台帳を作成。

調査台帳の記入要領が良いか、役所の点検を受けました。それから本番9月20日調査書類配布開始、直接顔合わせ配布身分証明の名札が相手に見える様に提示しました。付与した世帯番号と書類が一致しないと困るので、確認しながらの配布が大変でした。留守宅には2回ほど足を運び3回会えない時は郵便受けに入れました。

地域内にはアパート2棟、福祉施設が2か所あり他地域と異なりちょっと大変な気が致しました。

今回地域内の事情が知れて良かったと思いました。11月2日任務が終了した時、一気に解放感がこみ上げてきました。

トムヤムクン

